

# 入院のしおり

YANAGIHARA



REHABILITATION  
HOSPITAL

PROVIDE THE SUPPORT THAT SOMEONE NEED TO LIVE  
HEALTHY AND HAPPY!

医療法人財団 **健和会**

**柳原リハビリテーション病院**

TEL 03-5813-2121

ホームページ <http://yanagihara-reha.kenwa.or.jp/>

## 入院のしおり 目次

◆入院時の持ち物	P. 3
◆当院の理念	P. 4
◆柳原医療福祉ネットワーク宣言	
◆セカンドオピニオン指針	
◆説明と同意の指針	
◆個人情報保護指針	
I. 入院中の生活について	
(1) 各種ご案内	P. 5
(2) 病棟生活におけるお願い	P. 8
II. 入院から退院まで	P. 12
◆避難経路図	
◆入院およびリハビリテーションにあたっての 説明と同意書	

## ●入院時の持ち物●

1. 健康保険証・各種公費医療費受給者証・介護保険証・身体障害者手帳など
2. 入院申込書（緊急時の連絡先、保証人のご氏名・ご住所を記入してください）
3. 退院証明書（転院の方のみ）
4. 入院及びリハビリテーションにあたっての説明書・同意書（同じもの2通）
5. 身の回りの日用品
  - ① 下着類 ※最低3組
  - ② パジャマ類
  - ③ 訓練用運動着（上下）・普段着
  - ④ タオル・バスタオル ※2～3枚
  - ⑤ 運動靴（リハビリテーションをおこなう際に必要です。スリッパ・サンダルなどでは転びやすいため、かかとが固定できる履きやすいものをご用意ください）
  - ⑥ 歯磨き用コップ
  - ⑦ 洗面用具（洗面器、歯ブラシ、歯磨き粉、髭剃り、くし等）
  - ⑧ シャンプー・リンス（普段お使いのものをご持参ください）
  - ⑨ 石鹸（ボディーソープ）
  - ⑩ 洗濯物入れ用のビニール袋
  - ⑪ 必要に応じて、入れ歯用ケース、吸い飲み、ストロー等
7. 現在処方されているお薬  
経過をみさせていただくため、可能であれば2週間分お持ちください。また、お薬手帳をお持ちの方は、必ずご持参ください。

## 【当院の理念】

1. 生きていく力を取りもどす地域ケアを目指します。
2. 技術を高め、互いの専門性を尊重し、連携して働きます。
3. 教育・研修と研究活動に旺盛に取り組めます。
4. すべての人が尊厳をもって生きる社会をめざし、地域の一員として活動します。

## 【柳原医療福祉ネットワーク宣言】

私たちは、この地域に住む人々の健康と生活を守るため、お互いに連携を取り合って活動していくことを宣言します。

私たちは、ひとりひとりの要求に十分応えられる技術の向上に努め、医療・介護の安全性に注意を払い、心のこもったきめ細かなサービスを提供します。

私たちは、患者・利用者の知る権利や自己決定権を尊重し、プライバシーの保護に努め、人間としての尊厳を守り、平等で差別の無い医療・福祉をめざします。

私たちは、ひとりひとりの健康を回復・増進させ、病気による苦痛を和らげ、施設や自宅でその人がその人らしく生活していくことを支援するために、各々の役割をいかし、地域の医療機関や団体と協力して、総合的で安心できるサービスを提供します。

## 【セカンドオピニオン指針】

当院では「患者の権利宣言」を尊重し、以下のとおりセカンドオピニオン指針を定めます。

### 1. 他院にセカンドオピニオンを希望される場合

当院で治療中の方が、主治医または担当医以外にセカンドオピニオンを希望される場合は、直接主治医（担当医）または看護師までお申し出ください。

### 2. 当院の医師のセカンドオピニオンを希望される場合

当院はセカンドオピニオン外来を設置しておりません。事前に電話連絡の上、外来受診の形で受診していただきます。

セカンドオピニオンの結果は、本人に説明するとともに、紹介状の返書として、担当医にお知らせします。また、訴訟を目的としたセカンドオピニオンはお受けできません。

## 【説明と同意の指針】

当院では、説明と同意について以下のとおり指針を定めます。

1. 患者本人が、自身の病状について十分に理解し、治療に協力されるようわかりやすい説明に努めます。患者の意思が尊重されること、そのために患者と医療者双方が十分なコミュニケーションを保つよう努めます。
2. 医療の受け手と担い手とが医療に関する情報を共有し、合意に基づいて治療を進められるよう、患者本人及びご家族に適宜説明します。なお、意思を表明できない場合や未成年者については、適切な代理人を対象とします。
3. 説明にあたっては、プライバシーに配慮し、原則として医師を中心とした複数の職員で行います。病状、治療方針、検査結果、予測される機能、治療経過、入院期間、退院に向けての課題等について、患者及び同席者の理解度に注意を払い説明します。説明と同意は口頭での説明と同時にその内容を文書で明示し、同意文書を患者、病院双方に保管します。
4. セカンドオピニオンを受ける権利があることを伝え、希望がある場合には指針に沿って説明します。

## 【個人情報保護指針】

当院では個人情報の保護について、以下のとおり指針を定めます。

1. 個人情報の取り扱いについては、当院「個人情報基本方針」、「個人情報の利用目的及び取り扱い」に基づき運用いたします。
2. 個人情報開示については、当院1F受付窓口で書面にて申請ができます。
3. 医療情報システム運用管理規定に沿って、電子カルテの安全な管理に努めます。

# I 入院中の生活について

## (1) 各種ご案内

### ◆ 面会時間、面会手続き、面会制限する場合

面会時間は10:00～20:00となっております。来院時ごとに受付で面会簿にご記名いただいてから病棟にお入りいただきます。入院されている方の状態によって、移動許可がでている範囲が異なりますので、院内であっても病棟を離れるときには必ずスタッフにお声かけをお願いします。

また、諸事情により面会者の制限をご希望される場合には、受付または病棟スタッフに予めお申し出ください。

### ◆ テレビの利用、消灯

お部屋のテレビを觀賞される際には、必ずイヤホンをご使用いただいております。ご準備のない方は、当院向かいのみなみ薬局にて295円でご購入いただけます。なお、テレビカード販売機は各病棟食堂にあります。価格は900分1000円です。退院時に残った度数は、1階受付横の精算機にて精算できます。ベッド周囲の照明につきましては、同室の方の睡眠の妨げとならないよう、消灯時間を守ってご利用ください。

### ◆ おむつ代について

当院で準備したものをお使いになった分だけ月末に集計し、翌月の入院費と一緒に支払いただきます。

### ◆ 電話の使用について

院内で携帯電話を使用される際には、各階ホール、1階待合（21:00～8:30まではご遠慮ください）をご利用ください。

### ◆ ワゴン販売

当院は院内に売店がございませんが、週2回火・金曜日の14:30から15:00まで、病棟でのワゴン販売サービスを行っております。

取り扱い商品は、ポケットティッシュ、歯磨き粉、洗剤、シャンプー、イヤホンなどの日用品です。

### ◆ 理美容サービス

毎月第1・3火曜日の午後、入院中の方を対象とした散髪、カラー、パーマなど

の理美容サービスがあります。利用料金は別紙の通りです。ご希望の方は、1階受付にて現金を添えて事前にお申込みください。

◆ **コインランドリー**

3階にコインランドリーを設置しておりますのでご利用ください。洗濯機は1回200円、乾燥機は30分100円です。硬貨のほかテレビカードでも利用可能です。

◆ **洗濯代行サービス**

着替えやタオルの洗濯代行サービスを行っております。ご希望の方は病棟または1階受付でお申込みください。ご利用にあたっては、返却先不明とならないよう、必ずご記名いただきますようお願いいたします。

◆ **コーヒーサービス**

1階ラウンジ（毎週月・木曜日午後）と2階談話室（毎週火・金曜日午後）にて、ボランティアの方によるコーヒーサービスがあります。お気軽にご利用ください。入院中の方は医師の許可があれば、一緒にお楽しみいただけます。

◆ **新聞の購読**

各病棟のスタッフステーション前に、みなさんでお読みいただける新聞を数誌ご用意してありますのでご利用ください。個別に購読をご希望される方は、1階受け付けにお申し出ください。

◆ **パソコンのお持ち込みについて**

仕事等のために入院中もパソコンの持ち込み使用を希望される方は、医師の許可を得ていただいた上で、決められた時間・場所でのご利用をお願いいたします。

◆ **マスクの着用・手洗いについて**

インフルエンザ等の流行性疾患の警戒発令中は、来院される方みなさんにマスクの着用をお願いしています。使用されたマスクは、お帰りの際に病棟では捨てず、お持ち帰りいただきますようお願いいたします。

また、小さいお子さんのお連れの面会の際には、感染症予防のため、病院玄関内の手洗い場所等での手洗いにご協力をお願いいたします。

◆ **入浴**

病棟で入浴予定は週2回となります。お一人お一人入浴される度に、浴槽内のお湯を毎回入れ替えてお入りいただいています。

◆ **駐車場の利用について**

当院は駐車場スペースが限られているため満車の際は、近隣のコイン駐車場を

ご利用ください。

#### ◆ 無料低額診療のご利用について

当院は、無料低額診療事業にも参加しています。入院費のお支払いにご心配のある方は、担当の医療ソーシャルワーカーにご相談ください。条件が該当する方には、入院費・食事代の減額・免除ができる無料定額診療事業を活用いただけます。

#### ◆ はなさく第二共同作業所所員による清掃について

当院では、障がいのある方たちの社会参加の場として、院内清掃業務の一部を委託しております。ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

#### ◆ 友の会

足立健康友の会は、地域の医療機関・介護事業所と協力しながら、地域から医療・介護・福祉をよくしていく活動を進めています。

友の会への入会は、当院受付にてお申込みいただけます。年会費は700円です。

## (2) 病棟生活におけるお願い

#### ◆ 入院生活上のルールや治療上の指示を守ることについて

病院内の決まりごとや治療内容についてはその都度ご説明いたしますが、迷惑行為（\*）・ルールを守れない等で入院生活を継続することが困難と病院が判断した場合や、治療に対して協力が得られない場合には速やかに退院調整をいたします。

\* 院内での喫煙・飲酒・暴言・暴力・ハラスメント・無断離院など

#### ◆ 入院生活によるリスク(骨折、外傷)

入院生活では、ご自宅とは異なる環境での集団生活のために精神的に不安定になることがあります。またなるべく早期からの離床を目指しているために、運動機能がまだ充分でないことが多く、機能訓練時以外にも常に転倒・転落のリスクをはらんでいます。転倒リスクが高いと判断した方には、ご家族にもご相談の上、個別に予防策を講じスタッフが可能な限り見守りや付添いを行いながら安全に努めていきますが、病棟生活場面での100%の予防が難しい面があることをご理解・ご了承いただけますようお願いいたします。

#### ◆ 病状悪化時の対応について



リハビリテーションにより心身に負荷がかかるため、体調が悪化することがあります。予測できない病気の発症や急な悪化が起こった場合、緊急性が高いときには、ご家族の了承を得る前に検査や治療を開始することがあります（\*）。また、院内で行うことが出来る検査・治療には限りがあるため、状況に応じて他病院への受診や転院が必要になります（ご家族の付き添いが必要です）。

\* ご指定の緊急連絡先の方へ病院からご連絡します。着信に気付いた際は、できるだけ早く返信をお願いいたします。

#### ◆ 緊急連絡先について

入院中は、予定されている面談等のほかにも、体調の悪化や治療上の必要性に応じて、随時ご家族へのご説明が必要になる場合があります。緊急連絡先につきましては、必ず連絡の取れる電話番号のご提示をお願いいたします。なお、緊急連絡先となる方と、重要な意思決定についてご確認が必要な方が異なる場合には、緊急連絡先となる方とご家族間での調整をお願いいたします。

#### ◆ 病室の決定及び移動について

入院中はご本人及び他患の状況に応じて、病室を移ることがあります。病室移動は、病院側の判断により、ご家族への事前通知なく行うことがあります。

#### ◆ 退院日時の決定について

退院日時は相談の上で決定しますが、平日9：30で、病院側で定めた日程の範囲で確定していただきます。

なお、病院側が入院でのリハビリテーションの継続が困難であると判断した場合や、リハビリテーションを含めた治療に協力いただけない場合は、予定の入院期間を待たずに速やかに退院していただきます。

#### ◆ 外出・外泊について

入院中の全ての外出・外泊には医師の許可及びご家族の付き添いが必要です。また、病棟を離れて他のフロアに行く場合は、スタッフへの報告をお願いいたします。

院内移動を許可されている患者さんが、飲み物のご購入や電話のご利用などで病棟を離れるのは、日中のみとさせていただきます。夜間は20：00から朝は8：30まで禁止とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

#### ◆ 家屋評価

退院に向けて、ご自宅環境の確認及び改修や福祉用具の導入に向けての試用や

助言を行います。ご自宅への移動は、ご家族のお車または介護タクシーをご利用いただきます。

自家用車で移動の場合、患者の安全な移動のために必要な際には職員が1名同乗させていただきます。介護タクシーのご利用の場合には、可能な範囲で職員が同乗させていただく場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

#### ◆ 装具購入・作成

より効果的な機能訓練のために、治療用装具やコルセットの購入・作成が必要となる場合があります。サポーターやベルト類の一部は自費になりますが、多くは加入されている健康保険に申請し、後日払い戻しがあります。一時的な立替え払いが高額になる場合もありますので、事前にご説明・ご承諾をいただいてから作成しております。

なお、装具代は装具作成事業所へ直接お支払いいただきます。受付窓口では装具代の清算及びお預かりはしておりません。

#### ◆ 入院費のお支払いについて(定時請求、退院時請求)

入院費は月末に1ヶ月ごとに計算して、翌月の10日前後(退院時は退院前日)に請求書を病室へお届けいたしますので、1階受付窓口でお支払いください。

#### ◆ 個人情報の取扱いについて

病院は患者の個人情報を、医療行為や病院管理運営などの目的に必要な範囲で利用いたします。また、他の医療機関等との連携・照会・回答などの目的に必要な範囲で利用いたします。

\*詳細は当院の「個人情報の利用目的及び取扱い」をご確認ください。

#### ◆ 金銭管理について

入院中の多額の金銭や貴重品のお持込は原則として差し控えていただいております。個人で管理されている金品の紛失や盗難、他の入院患者との貸し借りなどのトラブルに関しては病院側では責任を負いかねます。

#### ◆ 危険物の持ち込みについて

果物ナイフやはさみ(糸きりばさみ)、カッターなど、鋭利な刃物のお持込はご遠慮ください。必要に応じて、職員がいる場で病院のものをご利用いただきます。

#### ◆ 通信販売等による物品購入について

院内では通信販売等による物品の購入・受け取りは行うことができません。

#### ◆ 電子機器の持ち込みおよび使用について

電子機器の持ち込みを希望される場合、主治医の許可の範囲(時間・場所など)

でご使用いただけますが、破損、紛失についての責任は負いかねます。

◆ **喫煙について**

院内及び敷地内は禁煙です。院外での喫煙を希望される場合はその都度、喫煙届（医師の許可及びご家族の付き添いが必要）を提出の上、入院生活や治療に影響のない範囲で、近隣住民への迷惑がかからない範囲でおこなってください。

◆ **食事の持込**

嗜好性の問題や体調により、病院での食事が充分確保できない場合には、医師の許可の下、ご家族による食事のお持込が可能です。安全面から、お持込の際には必ず病棟スタッフにお声かけいただけますようお願いいたします。

◆ **他患・見舞い客への頼みごと**

入院中に他の入院患者及びそのご家族等お見舞いにこられた方に、日用品や嗜好品の買い物など、個人的な頼みごとはお控えいただいております。お困りのことなどございましたら、まず病棟スタッフにお声かけいただけますようお願いいたします。

◆ **写真・動画撮影について**

訓練場面を含め、院内での写真・動画撮影はお控えいただいております。撮影をご希望される場合には、撮影場所や撮影内容などについてお守りいただく事項がございますので、必ずスタッフにお声かけいただけますようお願いいたします。

◆ **心づけについて**

病院及び個人への金品の贈り物は一切行わないでください。お気持ちをいただける場合は、病院を支える共同組織「友の会」へご入会いただき（年会費700円）、協同基金を通じて病院の活動をご支援ください。

◆ **避難経路(避難経路図別紙)**

## Ⅱ 入院から退院まで

### ◆ 入院から退院までの流れ

- ・ 入院当日は、医師の診察後におおまかな入院期間・目標をご説明します。
- ・ 入院後は医師の処方内容に基づいて、個別の機能訓練、病棟訓練、自主トレーニングなどに取り組んでいただきます。
- ・ 入院後2～4週間程度経過したところで、リハビリテーションの進行状況や退院準備について、ご家族を含めた面談を行います。必要に応じて、ご自宅の家屋評価や外出・外泊訓練を行い、ご家族・ケアマネジャーとの課題共有・退院に向けた準備を進めていきます。
- ・ 退院前には、入院での訓練の経過、退院後の留意点、サービス調整などの打ち合わせを行い、退院日を決定します。

### ◆ 日中の過ごし方

24時間のうち、個別訓練を行う時間は数時間に限られているため、病棟で生活している時間も大切なリハビリテーションの時間として位置づけています。

体力の向上、生活リズムをよいサイクルにするためにも、個別訓練以外の時間も、可能な限りベッドを離れ、病棟生活の中でのリハビリテーションに取り組んでいただきます。

### ◆ 介護指導

ご家族による介護が必要な場合には、介護方法を習得するための練習を行います。スタッフと内容及びスケジュールを調整し、退院までに必要な物品の手配も含め、準備をお手伝いいたします。

### ◆ 退院時アンケートへのご協力のお願い

入院された全ての方に、入院生活に関するアンケートをお願いしております。退院日が決まりましたら、アンケート用紙をお渡しいたしますので、退院当日に封筒に入れて病棟スタッフにお渡しください。ご協力をお願いいたします。

### ◆ ご意見箱

職員の対応や当院の運営等につきまして、みなさまからのご意見をお待ちしております。毎月1回、いただいたご意見について検討させていただき、今後の業務改善に活かしてまいります。

### ◆ 相談窓口

入院時より、全ての入院患者さんを1～2名の相談員（ソーシャルワーカー）が

担当し、入院費等を含めた療養生活上の心配事や介護サービスなどの手続きのご案内、退院準備に向けてのご相談窓口となります。その他ご不明な点、ご心配な点などございましたら、病院スタッフにお声かけください。